

週報

国際ロータリーテーマ

ロータリーに
輝きを

Vol.49 第2354回例会

2015.4.23

今年度会長テーマ

みんなで 熱く語ろう ロータリーを!!

■司会：石山会員



■点鐘：戸澤次年度会長

■合唱：ロータリーソング
「それこそロータリー」◆ソングリーダー：
岩原会員

■会長報告

戸澤次年度会長



■幹事報告

田中幹事



■ガバナー事務所：

・2016～17年度地区補助金プロジェクト申請書式の受理について

申請受付期間：2015年7月1日(水)～9月30日(水)
添付資料

①国際ロータリー第2580地区地区補助金プロジェクト留意点

②2016～17年度ロータリー財団地区補助金プロジェクト申請書

③スケジュールと支援基準

・「ロータリー財団地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件」の受理

※補助金を受領するには、定められたすべての条件に従う事となります。

上記申請書に添付します。

・ロータリー財団への寄付目標登録について

MyRotaryより入力 締切：5/1

※次年度戸澤会長に確認後入力予定

■クラブ奉仕委員会：

卓話者リストの見直しのお願について

2014～15年度登録の卓話者について訂正・変更・追加について、クラブにて見直しを。

■国際ロータリー日本事務局：

第4回会員増強ウェビナー講習：

会員の積極的参加と会員維持

MyRotaryに各自登録し受講できる、インターネットを利用したオンライン研修システムです。

パネリスト：安満良明様(加治木RC)

岩永信昭様(長崎北東RC)

■第2510地区札幌南ロータリークラブ：

第25回日本ロータリークラブ親睦ゴルフ北海道大会の案内の受理

2015年6月22日(月) 7:00スタート

於 小樽カントリー倶楽部

プレイ費：19,000円

■東村山市緑を守る市民協議会：

第26回春の緑の祭典開催の案内について

■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30

■例会場／八坂神社 社務所

〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／飯田 能士

■事務所／〒189-0013

東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101

TEL 042-393-7500 FAX 042-395-1166

2015年4月29日(水・祝) 10:00～
於 都立東村山中央公園 緑陰広場

■東村山市国際友好協会：

①平成27年度東村山市国際友好協会総会開催について

2015年5月16日(土) 14:00～
於 市民センター

②2015年インディペンデンス市学生訪問団歓迎パーティーの案内

6月13日(土) 14:00～
於 市民センター

■例会変更：

- ・東京秋川RC 5/7(木)→例会取りやめ 他
- ・東京東大和RC 5/19(火)→夜間移動例会

◆戸澤次年度会長、田中幹事：

さわやかな天候の下、楽しい例会に御参加頂きありがとうございます。初心を忘れず、ロータリーは例会と親睦が大切です。50周年に向けて1日1日大切に頑張りましょう。

◆小町会員：昨日のJC合同例会には体調が悪く欠席しましたが、田中幹事と皆さん多くのロータリアンが出席して頂き、ありがとうございました。

◆岩原会員：前日、田中幹事から報告で「木曾御嶽山噴火災害の協力の願い」がございましたが、木曾は私の父母の故郷で、今も年老いた叔母が暮らしています。何かのお役に立てれば幸いです。よろしくお願い致します。

本日のニコニコ合計： 12,000円
累 計： 1,433,500円

■出席報告

北久保会員



在籍会員数	出席	免除	欠席	出席率
28	23	0	4	85.19

■前々回メイクアップ修正後前々会欠席：4名

■前々回出席率メイクアップ修正後：85.19%

■前々会メイクアップ者：

相羽会員：地区研修協議会

赤木会長：理事会

石山会員：地区研修協議会

野崎会員：地区研修協議会

當麻会員：地区研修協議会

■ニコニコBOX

西川会員

■皆出席：
北久保会員 (2回目)



■委員長報告

■飯田クラブ管理委員長



本日4月23日(木)午後6時30分～小平の弥左衛門で13委員会の委員長と会長幹事の炉辺会合を行います。6時に東村山駅東口にバスが出ますので宜しくお願い致します。

5月13日(水)・14日(木)にクラブ奉仕部門・5大奉仕部門に分かれて活動方針・事業計画の発表をお願い致します。事務局よりFAXさせて頂きます。

春の親睦旅行の件です。2日目のゴルフ場が決まりました。

大箱根カントリークラブ

8時OUTスタート(4組) キャディー付20,000円参加予定者は、16名です。後日FAXにてお知らせいたします。1人部屋希望の方は、早めにお知らせください。(追加7,000円)

■野村会員研修副委員長



ロータリーの友のご紹介

■クラブ協議会(地区研修協議会報告)

■幹事報告：
飯田次年度幹事



改めまして皆さんこんにちは、地区協議会の幹事報告をさせていただきます。

4月8日(水)ハイアットリージェンシー東京、地下1F(飛鳥)で行われました。

13:00 登録
13:30 点鐘 ガバナー 鈴木 孝雄
14:30 本会議終了後会場移動
14:45 部門別協議会開始

■内容説明

幹事部門リーダーに櫻井権司パストガバナーより挨拶がありました。

内容は、ロータリー 110年の歴史はポールハリスが神憑りの人ではなくその時々直面する課題を果敢に議論し実践して大きく発展してきました。その根底にある『寛容の精神を以って集う親睦』はポールハリスがロータリーを創立する以前から描いていたものであり、今でもなんら変わるものなく現在も脈々と受け継がれています。

『寛容の精神を以って集う親睦』を具現化維持するためにロータリークラブには多くのルール慣習でクラブが運営されています。いわゆるクラブの中での『寛容の精神を以って集う親睦』の精神を育成し維持する事であります。クラブ運営お要を司る幹事さんの役割は、『寛容の精神を以って集う親睦』を具現化維持することにあります。

次年度幹事さんと実践的なクラブ運営について討論し皆さんのモチベーションが高まる事を期待しています。

■講師 立川こぶしロータリークラブ
新藤伸之パストガバナー

講演は、(ロータリーが目指すもの)

1. クラブ運営・管理の基本事項
組織構造、ロータリーの使命遂行、国際的会合、ロータリーの組織規定。
2. 最近の規定審議会での採択事項
最近のR Iは、時代の変化による社会情勢は分かるのだがロータリークラブとして変更させてはいけない根幹の部分を変更させているように感じている。
3. 最近のR I理事会決定事項
職業分類(第2節) - 制限
少し議論になりました『仕事をしたことが無い・仕事をしていない』方々をR Iは、ロータリーへの入会を決定しました。
仕事をしたことのない⇒主婦
仕事をしていない⇒定年退職
一業種1人とは、具体的にどのように解釈する

のか？

例)医者や飲食の場合(脳神経外科と皮膚科、精神科・和食、イタリアンなど)大分類・小分類？
制限を説明 205 ページ第1節 - 一般規定、第2節 - 制限
討論テーマ説明

16:15 部門別協議会終了

■戸澤次年度会長



■野崎次年度
ガバナー補佐



ロータリーは、単年度が原則です。毎年7月には、国際ロータリーも、地区も、そしてクラブも、すべての役員が交替します。ガバナーエレクトが、国際協議会の研修を終え帰国すると、今度はクラブの次年度役員研修が始まります。これらの研修会は、「PETS」「地区協議会」と一般に呼ばれていますが、そこでは一体、どんなことが行われているのでしょうか。地区やガバナーエレクトによって特色がありますが、ここでは基本的な部分を紹介します。



■地区協議会(District Assembly)

毎年1回、地区内すべてのクラブの次期会長、幹事、理事、主要委員会の委員長など、重要な次期クラブ指導者たちが集まる知識・情報交換の場です。通常は、各クラブから10人前後の代表者が、この訓練コースに招請されます。

地区協議会は、なるべく3月、4月、5月中に行うこととなっています。協議会プログラム全般の

責任は、ガバナーエレクトが負うとされていますが、計画と実施については、地区研修リーダーが責任を負うとされています。一方、各地区委員会委員長は、担当する研修セッションでの立ち上がり方を指導する責任を、もっています。

協議会の主目的は、3点にまとめられます。①会員基を維持・増強、②地元や外国の地域社会で、その地域の実情に即したプロジェクトを実行し成功できるように、③プログラムへの参加と寄付金を通じ、ロータリー財団を支援すること、この3点について、ロータリークラブの指導者たちに、必要とされる能力を育成し、知識をもち、やる気を起こすように図ることです。

会の形式は、教育方法と分科会をフル活用し、次期クラブ役員が、ロータリーの奉仕のプログラムを推進する任務を把握できるようになっています。クラブ役員は、効果的なクラブ運営について学び、次年度の奉仕目標の達成について意見交換します。クラブ会長エレクトのために行われる研修セッションには、パストガバナー、ガバナー補佐などを適宜招くべきとされています。

大切なことは、PETSも地区協議会も、次年度クラブ会長になる人の参加が、義務づけられていることです。もし、出席しなければ、その人はクラブ会長に就任することができません。このシステムは、ちょうど、ガバナーエレクトが国際協議会に出席しないと、次年度ガバナーにはなれない、というのと同じであることに、セミナーの重要性が表れています。

ロータリーでは、会長以下各担当者が、R I、地区、クラブにおいて、基本的に毎年替わります。人は毎年替わっても、ロータリーの基本的な考え方は変わるものではありません。また、活動の中には単年度ではなく、何年もかけて完成するものもあります。しかし、いずれの活動も人から人への手渡しで、バトンタッチされていくものです。

新しい年度にクラブを指導する人々が、ロータリーの基本、ならびに新年度のR I会長やガバナーの方針をよく理解し、それを各クラブにもち帰って、クラブの仲間たちに伝え、共有する。さらに、各クラブの事情も考えながら活動に結びつけていく。出席者は大切なその橋渡し役です。

PETSや地区協議会は、単なる研修会ではありません。ロータリーの奉仕のプロジェクトについて、新しい考えを入れながら、永遠に続く継続性をもたせるために行われる、大切な会合なのです。

ご清聴ありがとうございました。

■閉会点鐘：戸澤次年度会長